

平成 24 年 8 月 14 日
気象庁地震火山部

お知らせ

～ 8 月 14 日 12 時 01 分頃のオホーツク海南部を震源とする
地震に関する緊急地震速報について ～

8 月 14 日 12 時 01 分頃にオホーツク海南部を震源とする地震の規模（マグニチュード）7.3、深さ約 590km の地震が発生し、北海道から青森県、岩手県で最大震度 3 を観測しました。

この地震に対して、緊急地震速報（警報）を北海道の宗谷地方北部、宗谷地方南部、上川地方北部、留萌地方中北部に対して発表しました。

この緊急地震速報では、実際の震源に比べ、処理の初期段階で震源を浅く内陸に誤って推測したために、予想した震源の周辺で震度を大きく予想し警報を発表しました。

緊急地震速報の処理状況等の詳細については別紙の通りです。

なお、本地震は、沈み込む太平洋プレート内の深いところで発生した地震でした。このような地震の場合には、震源に近い場所よりも、震源から離れたプレートの沈みこみが始まる沿岸域のほうが強く揺れることがあります。この現象は、異常震域とも呼ばれています。

本件に関する問合せ先：

地震火山部管理課情報管理係 TEL03-3212-8341（内線 4666）

8月14日12時01分頃のオホーツク海南部を震源とする
地震に関する緊急地震速報について

緊急地震速報の発表及び処理の状況は以下の通り。

12時01分11.0秒※：1番目の観測点（稚内恵北）で地震波を観測

12時01分11.1秒※：2番目の観測点（宗谷枝幸）で地震波を観測

12時01分12.5秒：緊急地震速報の処理開始

12時01分13.4秒※：3番目の観測点（利尻島）で地震波を観測

12時01分15.2秒※：4番目の観測点（羅臼）で地震波を観測

12時01分15.3秒：第1報発表 M5.3（北緯45.0度、東経142.0度 深さ10km）

12時01分16.3秒※：5番目の観測点（網走常呂）で地震波を観測

12時01分18.3秒：第2報（警報）発表 M5.7（北緯45.0度、東経142.0度 深さ10km）

予想震度が警報基準を超えたことから、警報を発表。

12時01分18.4秒：第3報発表 M6.8（北緯46.6度、東経143.9度 深さ420km）
震源の深さを420kmと推定。

以降、第10報まで発表した。

※下線は現地観測点における処理時刻で、この情報を緊急地震速報の処理に使用
できるまでに1.5秒程度の時間を要する